2025年8月7日 時点 防災センター 防災教育班 総合本部 総務部 計 画 文 書

令和7年 南魚沼市市民総合防災訓練 家内参加計画

1. ねらい

今回の訓練を通し、自分の生命・身体及び財産を災害等から身を守るため、災害発生時の初動対応と緊急連絡体制の実践をおこなう。

2. 実施機関(行政・家内自主組織)

行政主催:南魚沼市

家内自主組織:防災センター、総合本部、安全管理班

3. 日時及び場所

日 時 令和7年9月7日(日)午前8時~

場 所 家内

4. 訓練想定

【第1想定】(浸水害)(土砂災害)

9月7日未明から湯沢町と群馬県の県境に降り続く雨により、魚野川の水位が上昇を続けている。また、新潟地方気象台から南魚沼市に対し、「大雨警報(浸水害)」が発表された。今後も水位の上昇が想定され、市内でも雨が降り続いている状況から、南魚沼市では、午前8時00分に市長を本部長とする災害対策本部を設置し、被害の状況を把握するとともに、人命救助、被害の拡大防止のため活動を開始する。 ※自主防災組織においても各地で避難、救助活動の訓練を実施する。 雨はその後も降り続き、新潟地方気象台から南魚沼市に対し、「大雨警報(土砂災害)」が発表され、新潟県南魚沼地域振興局から魚野川(六日町水位観測所)において、「避難判断水位(レベル3)」を超過したと発表される。災害対策本部長は、午前8時25分に洪水及び土砂災害の危険が高まったとして、高齢者等避難を発令する。住民は避難準備を行い、要配慮者等は避難を開始する。その後も雨の勢いは収束せず、新潟地方気象台から南魚沼市に対し、「土砂災害警戒情報」が発表され、新潟県南魚沼地域振興局から魚野川(六日町水位観測所)において、「氾濫危険水位(レベル4)」を超過したと発表される。災害対策本部長は、午前8時50分に洪水及び土砂災害の危険がさらに高まったとして、避難指示を発令する。住民はただちに避難を開始する。

午前9時00分、上記避難情報の発令及び避難所の開設について、災害対策本部長は記者発表を実施。午前9時45分、雨の勢いが小康状態となり、新潟地方気象台から南魚沼市に対し、「土砂災害警戒情報」の解除が発表され、新潟県南魚沼地域振興局から魚野川(六日町水位観測所)において、「避難判断水位(レベル3)」を下回ったと発表される。災害対策本部長は、午前9時50分に洪水及び土砂災害の危険が下がった状態に移行したため、上記の6行政区に発令されていた避難指示を解除する。開設されていた避難所についても順次、閉鎖する。

【第2想定】(地震)

9月7日8時40分、六日町断層帯南部を震源とするマグニチュード7.3の直下型地震が発生し、六日町観測所(本庁舎)で震度6強を観測した。この地震により、随所で家屋が倒壊している。また、市街地において火災が発生している箇所もある。

【第3想定】(火災)

9月7日10時00分、8:40頃の地震にて建物火災が発生している。防災センターは、エリア責任者に状況確認の命令を出し、状況を確認し活動方針を決定する。防災センターでは確認中に、放送をおこなう。その後、火災を確認し初期消火訓練。その後消防通報訓練を実施する。(通報訓練は内線での実施)

4 主な訓練内容

①家内における訓練

救命胴衣着用脱出訓練、初期消火訓練、緊急通報訓練、放送伝達訓練、J—ALERT 受信対 応訓練、安否確認メッセージ配信訓練

②南魚沼市役所における訓練

無線伝達訓練、災害対策本部設置訓練、各部における災害対策訓練、避難所開設訓練、<mark>緊</mark> 急告知ラジオ・防災メール・エリアメール等による情報伝達訓練